

(3) 情報発信等の強化

【ホームページを活用した情報発信強化】

開催日時 平成29年2月7日

開催場所 第2橋産業ビル

参加人数 9名

内 容

- 組合HPの活用方法
 - HPの操作方法の講習会
- ※青年部を中心に、上記講習会を開催した。
講習会終了後、今後の組合HPの在り方について意見交換をする。
(HP更新回数 32回)



< HP内容 P19～24に掲載 >

本設が29年着工が多く、HPの更新件数が少なかった。今後に期待するところである。

【沿岸版復興マップの作成】

被災組合員の店を紹介した沿岸版「良飲良食」を3,700部作成し、ホテル、旅館等宿泊施設に常備、広域に亘って来街者へアピールした。

宿泊施設ではかなり読み込まれており増刷の声が寄せられている。

「良飲良食」の冊子は昨年が続いての発行で、情報発信に大いに役立ち、組合員の営業支援の大きな力となっている。

本設が相次ぎ、29年度はかなり移動があると予想され、次年度も作成の要望が多い。

(4) 組合への新規加入促進の展開

「良飲良食」の冊子の作成、HPの掲載、金融の支援等、支部長を始め、相談員などの努力により、8名の新規加入があった。組合員が増え支部が活気づき地域の活力を生み出す大きな力となっている。

(内訳：大船渡支部 2名 陸前高田支部 3名 山田支部 3名)

IV 課題点・今後の展望

街づくりが本格化し始め、新たな課題の一つにまちの賑わい再生がある。

人口流出を心配する声が多く聞かれる中、町外、県外の顧客獲得が大切になる。このような現状を踏まえても情報発信はますます重要視されてくる。

飲食業の安全・安心な飲食料理情報、本設移転情報が周知できる「良飲良食」の冊子の更新・増刷、ホームページの内容の充実を図り、持続的に情報を発信し営業支援をしていく。

又、再建の目途が立たない組合員には、岩手県生活衛生営業指導県指導センターの協力を得ながら、更なるきめ細かな支援をし、良い方向を見出して行く。